



令和4年7月19日  
大臣官房官庁営繕部整備課

## 更なる技術・品質の向上へ

～ 他の模範となる良質な工事や技術者を表彰 ～

国土交通省は、本日7月19日に令和4年度優良工事等表彰の表彰式を開催し、工事7件、業務3件、技術者7名の表彰を行いました。

官庁営繕部では、技術・品質の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的として、前年度に完了した工事等の中から、その施工及び成果が優れているものであって、他の模範とするにふさわしいものを選定し、官庁営繕部長から表彰を行っています。

### ○今年度の受賞者一覧

#### 【優良工事表彰】

受賞者名	工事名
(株) 安藤・間	参議院新清水谷議員宿舎新築(17) 建築その他工事
川崎設備工業(株) 東部支社	国立国会図書館東京本館改修(18) 機械設備その他工事
飛島建設(株) 首都圏建築支店	衆議院第二別館改修(19) 建築工事
新日本空調(株)	憲政記念館代替施設新築(20) 機械設備工事
戸田建設(株)	憲政記念館代替施設新築(20) 建築その他工事
(株) ユアテック 東京本部	憲政記念館代替施設新築(20) 電気設備工事
新生テクノス(株) 東京支店	中央合同庁舎第6号館外1件改修(20) 電気設備工事

#### 【優秀工事技術者表彰】

受注者名	担当工事職名	受賞者名
(株) 安藤・間	現場代理人兼監理技術者	田尾 弘樹
川崎設備工業(株) 東部支社	現場代理人	島田 賢一
川崎設備工業(株) 東部支社	監理技術者	藤川 憲志
新日本空調(株)	現場代理人兼監理技術者	石塚 雅浩

**【優良業務表彰】**

受賞者名	業務名
(株) 山田守建築事務所	外務本省外1件改修(21)設計業務
(株) 山下設計	憲政記念館代替施設新築(20)設計その2業務
(株) あい設計 東京支社	環境省新庁舎改修(H30)設計業務

**【優秀技術者表彰】**

受注者名	担当業務職名	受賞者名
(株) 山田守建築事務所	管理技術者	宮原 浩輔
(株) 山下設計	管理技術者	安田 俊也
(株) あい設計 東京支社	管理技術者	杉田 亨

※選定理由は別紙のとおりです。

[問い合わせ先] 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室  
高部、泉(内線23613、23534)  
代表: 03-5253-8111 直通: 03-5253-8238 FAX: 03-5253-1544

## 大臣官房官庁営繕部発注工事等における令和4年度 優良工事等表彰選定理由書 &lt;工事&gt;

表彰種類	受賞者	選定理由
《優良工事表彰》	工事名：参議院新清水谷議員宿舎新築 (17) 建築その他工事 受賞者：(株)安藤・間	<p>本工事は、既存議員宿舎を解体し、同一敷地内に議員宿舎を新築する建築工事である。整備にあたっては、第Ⅰ期工事で既存3棟のうち1棟を新議員宿舎完成まで使用しつつ残り2棟の解体及び新議員宿舎の建設を行うこと、第Ⅱ期工事で新議員宿舎を使用しつつ既存1棟の解体及び外構整備を行うこと、隣接地の敷地境界に近接して建築物が建っていることから、工事により発生する振動、騒音、粉塵の低減に配慮した施工が求められた。</p> <p>受注者は、地中梁や基礎解体時にワイヤーソーの使用、解体部位に応じた防音パネルや吸遮音パネルの設置、解体箇所へのミスト噴霧等により高いレベルで振動、騒音、粉塵の低減に配慮した施工を行った。</p> <p>また、近隣住民に対して振動、騒音、粉塵対策等の工事説明をきめ細やかに行うことで工事の円滑な実施に努めたほか、工期短縮に留意した積極的な施工提案による的確な施工計画の立案、当初想定していなかった現場発生事項への迅速な対応により、工期内で新議員宿舎を完成させ予定した日程での入居を実施することができた。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>
	工事名：国立国会図書館東京本館改修 (18) 機械設備その他工事 受賞者：川崎設備工業(株) 東部支社	<p>本工事は、老朽化により機能が低下した空調設備及び給排水設備の更新を行う工事である。更新する空調設備の空調対象には15層に及ぶ広大な書庫が含まれており、工事期間中の重要書物の保管に支障をきたさないような施工計画の立案が求められた。</p> <p>受注者は、空調配管の更新について、既設配管の詳細な事前調査により施設全体の空調システムを把握した上で、更新する空調配管の施工手順や経路を見直す施工計画を立てることにより、空調機能の停止を重要書物の保管に支障のない範囲で最小限に抑えて施工を実施した。</p> <p>また、書庫系統の空調ダクト改修について、三次元で風向風速を測定するセンサーを活用して書庫内の空気中の流れを見える化することで、気流分布を考慮した吹出口の配置確認を行い、書庫内の適切な空気環境を確保することができた。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>

<p>工 事 名：衆議院第二別館改修 （19）建築工事 受 賞 者：飛島建設(株) 首都圏建築支店</p>	<p>本工事は、外壁面の建具の更新を庁舎を使用しながら行う工事である。庁舎の使用に支障をきたさないよう、工事により発生する振動、騒音の低減及び執務環境への影響の軽減に配慮した施工が求められた。</p> <p>受注者は、仮設足場を外部枠組足場として建物全体にかける計画であったところ、移動昇降式足場へと変更することによって、足場を外壁に固定するためのアンカーの施工数量を半減しアンカー穿孔時の騒音・振動の低減に寄与した。また、施工にあたって、建具の運搬が容易になり、運搬時の建具の損傷や事故等のリスクの軽減を図った。加えて、足場によって太陽光が遮断されることなく、窓の開閉も可能となるなど、工事中においても良好な執務環境を保つことができた。</p> <p>建具の施工においては、建具周りの寸法を全数測定し、測定結果に基づいて納まりを確認することで高い精度の施工を実施し、品質及び出来形のいずれも高い水準で目的物を完成させた。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>
<p>工 事 名：憲政記念館代替施設新築 （20）機械設備工事 受 賞 者：新日本空調(株)</p>	<p>本工事は、憲政記念館代替施設の新築に係る機械設備工事である。当該施設の展示室、収蔵庫、保管庫等の恒温恒湿とする条件に対応した複雑な設備機器等について、メンテナンス性を考慮した配置計画及び高い施工品質が求められた。</p> <p>受注者は、一般的な機械室に比べて複雑な3台のコンパクト形空気調和機、活性炭フィルター、冷水配管、温水配管の設置にあたり、建築工事及び電気設備工事の受注者と協力し、3DCADを活用してメンテナンス性を考慮した収まりの検討を行うことで、品質、出来形及び出来ばえのいずれも高い水準で目的物を完成させた。</p> <p>また、自動墨出し装置などのICT技術を積極的に活用し、生産性の高い工事を実施した。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>
<p>工 事 名：憲政記念館代替施設新築 （20）建築その他工事 受 賞 者：戸田建設(株)</p>	<p>本工事は、憲政記念館代替施設の新築に係る建築工事である。今後、建設が予定されている新たな国立公文書館及び憲政記念館の建設スケジュールに影響がでないような施工計画の立案及び工程管理が求められた。</p> <p>受注者は、施工中に新たに確認された地中障害物の撤去工事による工程遅延に対して、基礎梁と1階床スラブコンクリートの一体打設、鉄骨の現場溶接を工場溶接への変更による鉄骨建方期間の短縮等の工期短縮を図るための施工提案を積極的に行うとともに、他工事受注者や下請業者と綿密な工程調整を行うことで工程遅延の回復を図り、今後の建設スケジュールに影響のない範囲で工事を完成させた。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>

	<p>工 事 名：憲政記念館代替施設新築 （20）電気設備工事 受 賞 者：(株)ユアテック 東京本部</p>	<p>本工事は、憲政記念館代替施設の新築に係る電気設備工事である。今後、建設が予定されている新たな国立公文書館及び憲政記念館の建設スケジュールに影響がでないような施工計画の立案及び工程管理が求められた。</p> <p>受注者は、他工事受注者との綿密な調整により進捗状況を的確に把握して工程に反映するとともに、地中障害物により発生した埋設配管の工程遅延について、施工提案を積極的に行うことで工程遅延の回復を図り、工程管理を適正に行うことで今後の建設スケジュールに影響のない範囲で工事を完成させた。</p> <p>また、幹線ケーブルの締付けについて、通信機能を有するトルクレンチを活用した締付け状況の一元管理や高圧受電前に低電圧によるケーブルへの送電確認を行うことにより、施工品質の向上を図った。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>
	<p>工 事 名：中央合同庁舎第6号館外1件 改修（20）電気設備工事 受 賞 者：新生テクノス(株) 東京支店</p>	<p>本工事は、経年により劣化が進行した自動火災報知設備の更新を行う工事である。庁舎を使用しながら行う工事であり、現システムを運用しながら新システムを構築した上で閉庁日にフロア単位で順次新システムへ切替えるため、現システムの事前調査とそれに基づく的確な施工計画の立案及び工程管理が求められた。</p> <p>受注者は、館内全室への入念な調査による現システムの現状把握、施工段階の館内への影響の検証を行い、施設運用に支障が無いよう施設管理者との調整を行った上で施工計画を立案し施工を実施した。</p> <p>また、現場外への図面・書類の持出し禁止を徹底し、情報管理に配慮した現場管理を実践した。</p> <p>以上の理由から、他の施工業者の模範となるものであり、優良工事として選定するものである。</p>
<p>《優秀工事技術者表彰》</p>	<p>工 事 名：参議院新清水谷議員宿舎新築 （17）建築その他工事 職 名：現場代理人兼監理技術者 受 賞 者：田尾 弘樹</p>	<p>本工事は現場代理人兼監理技術者は、工事期間が長期にわたることから、敷地内居住者や近隣との信頼関係を重視し、周辺住民に対して、工事の必要性や、工事に伴う振動、騒音、粉塵への対策の詳細説明をその都度行うなど、良好な関係構築を図った。これにより、条例により休日の騒音作業は周辺住民の了解を得る必要があるところ、工事内容の事前周知により周辺住民の施工理解を得るなど、円滑な現場運営により高いレベルで工事を完成させた。</p> <p>また、振動、騒音が伴う作業時間の制約に対しても、その都度、施設管理者と綿密な工程調整を行い、全体工程に影響を与えることなく工事を進捗させた。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優秀工事技術者として選定するものである。</p>

<p>工 事 名：国立国会図書館東京本館改修 （18）機械設備その他工事 職 名：現場代理人 受 賞 者：島田 賢一</p>	<p>本工事の現場代理人は、トイレ改修に伴う振動や騒音等の発生する工事を限られた閉館日及び早朝・夜間に行うために、施設管理者をはじめ、建築工事、電気設備工事を含む多岐にわたる下請業者との工程調整を実施した。</p> <p>また、受水槽及び衛生配管の改修について、館内に重要書物があることから、入念な事前調査を行うことで改修による影響範囲を確認し、改修工程を事前に十分検討することで優れた工程管理を行うとともに、給水配管について、通常の試験に加え脈動圧試験を実施することで、極微少な漏水がないことを確認し施工品質の向上を図った。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優秀工事技術者として選定するものである。</p>
<p>工 事 名：国立国会図書館東京本館改修 （18）機械設備その他工事 職 名：監理技術者 受 賞 者：藤川 憲志</p>	<p>本工事の監理技術者は、振動や騒音等の発生する工事を限られた閉館日及び早朝・夜間に行うために、建築工事、電気設備工事の受注者及び多岐にわたる下請業者と安全管理に関する調整を実施した。</p> <p>書庫系統の空調改修について、工事期間中も書庫の空調（換気）を行いつつの施工となるため、重要書物に支障をきたさないよう、事前に詳細調査を行い施設全体の設備システムを把握した上で、更新する空調配管の施工手順や経路を見直して施工計画を立案するとともに、品質管理及び安全管理を的確に実施した。</p> <p>また、書庫系統のダクト改修について、三次元で風向風速を測定するセンサーを活用して書庫内の空気の流れを見える化することで、気流分布を考慮した吹出口の配置確認を行い、書庫内の適切な空気環境を確認した。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優秀工事技術者として選定するものである。</p>
<p>工 事 名：憲政記念館代替施設新築 （20）機械設備工事 職 名：現場代理人兼監理技術者 受 賞 者：石塚 雅浩</p>	<p>本工事の監理技術者兼現場代理人は、今後建設が予定されている新たな国立公文書館及び憲政記念館の建設スケジュールに影響がでないような施工計画の立案及び工程管理を的確に実施した。</p> <p>空調機の試運転調整について、恒温恒湿を求められる展示室、収蔵庫、保管庫等の空気環境が所定の温湿度となるよう的確に実施した。</p> <p>また、空調配管の試験について、機械室下部に重要な資料や所蔵品が保管される収蔵庫があることから、通常の試験に加え脈動圧試験及び長期水圧保持試験を実施することで、通常の圧力試験では発見が難しい極微少な漏水がないことを確認し施工品質の向上を図った。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優秀工事技術者として選定するものである。</p>

大臣官房官庁営繕部発注工事等における令和4年度 優良工事等表彰選定理由書 <業務>

表彰種類	受賞者	選定理由
《優良業務表彰》	業務名：外務本省外1件改修 (21) 設計業務 受賞者：(株)山田守建築事務所	<p>本事業は、主として外務本省北庁舎の東口エントランスホールの内装改修及び中央・南庁舎の外部ピロティ天井改修を行うものである。</p> <p>本業務は、諸外国の大使館員等を迎え入れる主要な玄関を改修することから、施設管理者の要望に対し細やかな配慮が求められたが、受注者は、限られた設計期間の中で積極的に課題解決を実施し、期限内に設計を完了させた。</p> <p>特に、北庁舎の東口エントランスホールは、主要な玄関としての品格を保つこと、さらに工事期間中も玄関としての機能を維持させることを施設管理者から強く要望された。これに対応して、特定天井の規定に従い天井と周囲の壁等との間に設ける隙間について、品格を保つ観点から外見上は隙間を見せない工夫を行った。また、工事期間中の仮設足場についても、通常の工法ではなく、玄関としての現状機能を最大限維持できる工法を提案した。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優良業務として選定するものである。</p>
	業務名：憲政記念館代替施設新築 (20) 設計その2業務 受賞者：(株)山下設計	<p>本事業は、新たな国立公文書館及び憲政記念館の建設工事期間における憲政記念館の代替施設を整備するものである。</p> <p>本業務は、工事が遅延することがないように設計意図を遅滞なく正確に伝えることが求められたが、受注者は、十分な時間的余裕をもって設計意図を伝えることができるように、業務着手時の設計趣旨説明を手厚く行うとともに、施工者の検討状況を的確に把握した。また、設計意図を伝える際には施工者が理解しやすい表現となるように工夫して取り組むとともに、憲政記念館が別途発注する展示工事等との調整も迅速に行うなど、品質確保も考慮して業務を遂行した。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優良業務として選定するものである。</p>
	業務名：環境省新庁舎改修 (H30) 設計業務 受賞者：(株)あい設計 東京支社	<p>本事業は、環境省及び原子力規制庁が入居する旧日本郵政本社ビルの全面スケルトン改修を行うものである。</p> <p>本業務は、昭和44年に竣工した構造上の制約が多い建築物を、省エネルギー性能の大幅な向上や災害時における中央省庁の業務継続に必要な施設機能の確保を図りつつ、建築基準法第20条に係る大臣認定取得を含む現行法規に適合させる難易度の高い設計であったが、受注者は、複雑な設計と条件及び施設管理者の要望を丁寧に検討し、納まりを調整するため現地確認を何度も行いながら、最適な設計を行った。</p> <p>以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優良業務として選定するものである。</p>

表彰種類	受賞者	選定理由
《優秀技術者表彰》	業務名：外務本省外1件改修 (21) 設計業務 職名：管理技術者 受賞者：宮原 浩輔	本業務の管理技術者は、業務全体をマネジメントする立場であることを強く意識して業務に従事し、施設管理者からの要望の具体化にあたり自らの知見と部下の能力を最大限に引き出して、施設管理者が満足する提案を行った。さらに、限られた設計期間の中で設計をとりまとめるために、自社が持つ能力を最大限に活用し、強いリーダーシップを発揮して業務に取り組んだ。 以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優秀技術者として選定するものである。
	業務名：憲政記念館代替施設新築 (20) 設計その2業務 職名：管理技術者 受賞者：安田 俊也	本業務の管理技術者は、強い責任感を持って主体的に業務を統括し、十分な時間的余裕をもって設計意図を伝えることができるように定例会議において施工者の検討状況を的確に把握するとともに、設計意図を伝える際には施工者が理解しやすい表現となるように説明資料や口頭での説明内容を工夫して取り組んだ。 以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優良技術者として選定するものである。
	業務名：環境省新庁舎改修 (H30) 設計業務 職名：管理技術者 受賞者：杉田 亨	本業務の管理技術者は、業務全体のマネジメントの要として、構造上の制約の多い既存施設の大規模改修設計に、自らの知見を生かしつつ自社の組織力を最大限活用し、適材適所の人員配置を行うことにより、高い品質の設計を実現させた。 以上の理由から、他の模範とするにふさわしい優秀技術者として選定するものである。